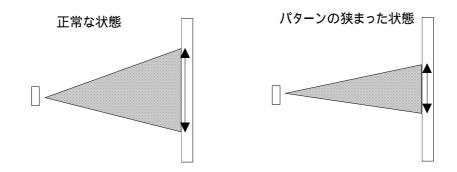
スプレーパターンが狭まる (Narrow of the spray pattern)

1. 現象

スプレーの連続的使用に際し、スプレーパターン幅が一定の状態から狭くなる現象。



2.原因

- a . 塗料の増粘による場合
 - 2 液形塗料では塗装中に塗料の反応が進むため粘度上昇が原因で起こる。
- b. 塗装機、塗装圧力の不適合による場合

コンプレッサーの能力不足やエアー供給ホース径が小さい場合など1次圧不足や、塗装機の選定あやまりで塗料所定の2次圧が得られない場合、正常なパターン幅とならない。またペイントホースが長い場合も圧力損失のため所定の塗料圧が得られないためパターン幅が狭くなる。

c. チップが詰まった場合 チップが半分詰まった状態で塗装するとパターン幅が狭くなる。

3.調査方法

- a.エアレス塗装を実施し、パターン幅が変化するかどうか確認する。
- b.1次圧、エアレス機械の圧縮比を確認する。

4. 対策

- a.開缶時、開缶後の異物混入に注意する。
- b.2 液反応形塗料は早めに使い切る。可使時間を確認すること。
- c. 塗料に合った適性な塗装機、テフロンホースを選択する。又は、コンプレッサーの容量、エアーホース径、塗装圧力などの条件も確認する。